



## 平成26年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月13日

上場会社名 富士製薬工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 4554 URL <http://www.fujiipharma.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 今井 博文

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 宇佐見 卓也

TEL 03-3556-3344

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年9月期第1四半期の連結業績(平成25年10月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第1四半期	6,904	15.5	829	△3.5	907	△6.3	543	△11.3
25年9月期第1四半期	5,978	—	859	—	968	—	612	—

(注) 包括利益 26年9月期第1四半期 686百万円 (12.2%) 25年9月期第1四半期 611百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第1四半期	38.51	—
25年9月期第1四半期	43.41	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第1四半期	40,596	—	24,379	—	24,379	60.1
25年9月期	39,138	—	24,066	—	24,066	61.5

(参考) 自己資本 26年9月期第1四半期 24,379百万円 25年9月期 24,066百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	18.00	—	22.00	40.00
26年9月期	—	—	—	—	—
26年9月期(予想)	—	20.00	—	24.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年9月期の連結業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,985	16.6	1,410	△12.4	1,370	△21.0	825	△24.2	58.43
通期	29,465	17.0	3,450	5.8	3,385	0.3	2,070	0.1	146.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年9月期1Q	14,120,000 株	25年9月期	14,120,000 株
26年9月期1Q	67 株	25年9月期	67 株
26年9月期1Q	14,119,933 株	25年9月期1Q	14,119,933 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。上記予想に関する事項については[添付資料] P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
4. 補足情報 .....	8
(1) 販売の状況 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、引き続き中国をはじめとする新興国の景気減速懸念などにより先行き不透明な状態が継続しておりますが、好調な米国経済に加え金融緩和や経済政策などにより、輸出企業を中心に企業業績の回復が見られるなど景気浮揚に向けて明るい兆しが見えております。

医療用医薬品業界におきましては、引き続きジェネリック医薬品への使用促進が進もうとしておりますが、国内新薬メーカーや外資製薬メーカー等によるジェネリック医薬品市場への参入が活発化するなど、企業間競争は益々厳しくなっております。

このような状況のもと、当社は、平成25年12月にマリンクロットジャパン株式会社から新薬である「オプチレイ<sup>®</sup>注」の販売移管を受けたことに続き、塩野義製薬株式会社から産科・婦人科製剤の新薬4製剤の製造販売承認の承継及び販売移管（「ルトラル錠」、「フラジール錠」の承継及び「クロミッド錠」、「ノアルテン錠」の販売移管）を行っております。

営業面におきましては、重点領域である産婦人科領域において、新薬「ルナベル<sup>®</sup>配合錠ULD」及び「ルナベル<sup>®</sup>配合錠LD」の販売に注力するとともに、不妊症治療薬等の主力製品のシェア拡大を図っております。また、全国のDPC（入院医療包括評価）対象病院に向けては、新規開拓・取引拡大のための営業活動を積極的に展開しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、主力製品を中心に順調に推移し、6,904百万円（前年同期比15.5%増）となりました。利益面につきましては、研究開発費の増加やのれんの償却等により販売費及び一般管理費が増加し、営業利益は829百万円（同3.5%減）、経常利益は907百万円（同6.3%減）、四半期純利益は543百万円（同11.3%減）となりました。

なお、前第1四半期累計期間については、貸借対照表のみ連結対象としております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産額は40,596百万円となり、前連結会計年度末比1,457百万円の増加、純資産は24,379百万円と前連結会計年度末に比べ312百万円の増加となり、自己資本比率は60.1%となりました。

#### (資産)

資産の部においては、流動資産については、現金及び預金が減少した一方、たな卸資産や売上債権が増加したこと等により876百万円の増加、固定資産については、581百万円減少しております。

#### (負債)

負債の部においては、流動負債について、仕入債務の増加があったこと等により1,199百万円増加しております。固定負債については、長期借入金の減少等により54百万円減少しております。

#### (純資産)

純資産の部においては、利益剰余金の増加があったこと等により312百万円増加しております。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、平成25年11月14日に公表した計画を、売上、各利益ともに若干上回って推移しておりますが、平成26年9月期の連結業績予想（第2四半期及び通期）は修正していません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### （2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

当社におけるたな卸資産のうち商品及び製品の評価方法は、従来、先入先出法によっておりましたが、平成25年10月1日以降、新規に統合基幹業務システム（ERP）の導入を行ったことを契機に、より期間損益計算の適正化を図ることを目的として、当第1四半期連結会計期間から総平均法に変更いたしました。当該会計方針の変更は、システムの対応が困難であり、この会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を算定することは実務上不可能であると認められたため、前連結会計年度末の商品及び製品の帳簿価額を当連結会計期間の期首残高として、期首から将来にわたり総平均法を適用しております。

この変更による影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,015	4,114
受取手形及び売掛金	9,697	11,288
有価証券	505	505
商品及び製品	2,356	2,617
仕掛品	1,150	1,304
原材料及び貯蔵品	3,030	4,019
繰延税金資産	581	266
その他	442	538
貸倒引当金	△8	△6
流動資産合計	23,772	24,648
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,276	5,213
機械装置及び運搬具(純額)	4,154	4,112
土地	851	861
建設仮勘定	79	83
その他(純額)	144	146
有形固定資産合計	10,506	10,417
無形固定資産		
のれん	3,060	3,079
その他	1,044	1,709
無形固定資産合計	4,105	4,788
投資その他の資産		
投資有価証券	165	117
繰延税金資産	463	514
その他	123	108
投資その他の資産合計	753	740
固定資産合計	15,366	15,947
資産合計	39,138	40,596

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,604	6,026
短期借入金	933	1,024
1年内返済予定の長期借入金	921	921
未払法人税等	899	85
賞与引当金	913	321
役員賞与引当金	25	7
返品調整引当金	9	15
その他	1,610	1,716
流動負債合計	8,917	10,117
固定負債		
長期借入金	4,417	4,337
退職給付引当金	1,190	1,207
その他	544	553
固定負債合計	6,153	6,099
負債合計	15,071	16,216
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,447	2,447
資本剰余金	3,672	3,672
利益剰余金	17,525	17,758
自己株式	△0	△0
株主資本合計	23,644	23,877
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	56	24
為替換算調整勘定	365	476
その他の包括利益累計額合計	421	500
少数株主持分	0	0
純資産合計	24,066	24,379
負債純資産合計	39,138	40,596

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
売上高	5,978	6,904
売上原価	3,277	3,915
売上総利益	2,701	2,989
販売費及び一般管理費	1,841	2,159
営業利益	859	829
営業外収益		
受取利息	8	0
為替差益	108	82
受取手数料	0	0
受取補償金	0	0
その他	1	7
営業外収益合計	119	92
営業外費用		
支払利息	8	12
売上割引	1	0
その他	0	0
営業外費用合計	10	14
経常利益	968	907
税金等調整前四半期純利益	968	907
法人税、住民税及び事業税	157	63
法人税等調整額	197	300
法人税等合計	355	364
少数株主損益調整前四半期純利益	612	543
少数株主利益又は少数株主損失(△)	—	△0
四半期純利益	612	543



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	612	543
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	31
為替換算調整勘定	—	110
その他の包括利益合計	△1	142
四半期包括利益	611	686
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	611	685
少数株主に係る四半期包括利益	—	0

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、医薬品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 4. 補足事項

## (1) 販売実績

薬効	前第1四半期連結累計期間 自平成24年10月1日 至平成24年12月31日		当第1四半期連結累計期間 自平成25年10月1日 至平成25年12月31日		前年同期比 増減率 (%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
(製品)					
診断用薬	2,215	37.1	2,145	31.1	△3.1
ホルモン剤	1,332	22.3	1,412	20.5	6.0
循環器官用薬	249	4.2	280	4.0	12.3
抗生物質及び化学療法剤	198	3.3	239	3.5	20.8
泌尿・生殖器官系用薬	109	1.8	112	1.6	2.5
外用用薬	71	1.2	62	0.9	△13.1
その他	857	14.3	1,330	19.3	55.2
製品合計	5,034	84.2	5,583	80.9	10.9
(商品)					
ホルモン剤	694	11.6	817	11.8	17.7
診断用薬	—	—	286	4.2	—
体外診断用医薬品	200	3.4	166	2.4	△17.1
その他	49	0.8	51	0.7	4.2
商品合計	944	15.8	1,321	19.1	39.9
合計	5,978	100.0	6,904	100.0	15.5

(注) 1. 当社グループは、医薬品事業の単一セグメントであり、セグメント情報を記載していないため、薬効分類別販売実績を記載しております。

2. 金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。

3. 前第1四半期連結累計期間については、貸借対照表のみ連結対象としております。

4. 百万円未満の端数は切り捨てて表示しております。